

日本語の「虹」就学架け橋



日本語教室「虹」が、県内4カ所にある外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

「虹」の開講式を聞いた。草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

外国児童生徒教室 県内4カ所

日本語教室「虹」が、県内4カ所にある外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

外国籍の子どもに学びの場 NPO 日本語4教室開講



教室について説明を聴く生徒ら(草津市草津の多文化共生支援センターで)

外国籍の子どもに学びの場を提供するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

経済的な理由で通学できない子や、不登校の子を対象に約半年間、日本語などの無料授業、公立学校へ通学する。

授業料の基金を利用する。開講式には、6〜17歳の生徒11人と橋川沙(みづはら)長ら約90人が参加。ル国籍の東近江市町、セルソ・ジュニオ(マナカ・ペレイラ君)通っていたブラジル。校に昨年かまら行方不明だったのでうれしに進学したいと話し、同協会にまよった。8年秋のリーマン・ショック以降、保護者が失職が増加。県内には約1000人の外国人児童生徒が在籍している。草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

滋賀

2012年(平成24年)4月17日(火) 毎日新聞

日本語教室「虹」復活 ブラジル人ら11人が入学



「虹」の開講式で記念撮影に臨むスタッフや子どもたち(草津市草津の多文化共生支援センター)

草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

外国人子弟の就学支援



草津など県内4カ所に

日本語教室「虹」が、県内4カ所にある外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

「日本の学校へ」夢に一步



外国人子ども就学支援事業 自立サポートへ

日本語教室「虹」が、県内4カ所にある外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。

草津市草津の多文化共生支援センターで、外国人児童生徒の就学を支援するNPO法人「外国籍住民自立就労協会」(河津市草津)は16日、草津市草津の多文化共生支援センターで、日本語教室「虹」の開講式を開いた。